

# 2022 年度 事業報告

## I 総括

2022 年度もウィズコロナといわれる状況下でしたが、感染対策を取りながらも、当協会のほとんどの事業・行事を実施することができました。

5 月 17 日の第 47 回定時総会及び 2022 年度第 2 回理事会は、引き続き対面で開催いたしました。ただし、懇親パーティーについては、来賓の招待は断念し、会員だけの「会員懇親会」として開催しました。

その後、本協会の定例事業である事業説明会、公開講演会、安全管理講習会、研修会、技術視察などは、着実に実施してまいりました。

特に公開講演会は、東京都下水道局の「下水道カーボンハーフ実現に向けた地球温暖化対策検討委員会」の委員も務められている中澤さゆり弁護士を講師に迎えて開催しました。また、技術視察も 3 年ぶりに開催することができました。

さらに、5 年ぶりに東京で開催された下水道展に、本協会の機関誌「下水道設備」の表紙や誌面を飾った写真作品の展示を中心として規模を拡大して出展し、協会の存在感を高めることができました。

その「下水道設備」は、協会活動の報告のほか、下水道局や東京都下水道サービス株式会社（TGS）の幹部の方に原稿を執筆いただき、年に 2 回発行しました。表紙には、普段目にすることができない設備機器の内部を、グラビアページには会員の社員が活躍する姿をそれぞれ写真で紹介し、好評をいただいております。

さらに、工事安全パトロールの実施、下水道局の防災訓練への参加、下水道局の研修に講師を派遣するなどとともに、下水道局と連携した広報として、9 月 10 日の「下水道の日」に合わせて、例年同様一般新聞の首都圏版（1 都 8 県）に下水道の仕組みをわかりやすくイラストで表現した全面広告を掲載し、好評を博しました。

また、引き続き事務局職員の感染防止対策として、一部在宅勤務を継続しています。

このように、2022 年度は、会員各社や下水道局及び TGS のご協力により、ほとんどの事業を実施することができました。

それぞれの事業の具体的な実績・内容等につきましては、以下の事業実績に示します。

## II 事業実績

### 1 下水道設備に関する設備技術の向上・改善及び維持管理に関する調査研究

#### (1) 技術の調査研究

コロナ禍により 2020、2021 年度と実施できなかった技術視察ですが、2022 年度は 3 年ぶりに実施できました。

ア 実施日：2022 年 10 月 24 日（月）

イ 場 所：宇宙航空研究開発機構（JAXA）筑波宇宙センター（茨城県つくば市）／防災科学技術研究所（茨城県つくば市）

ウ 参加者：合計 16 名（会員会社 13 名、事務局 3 名）

エ 内 容：JAXA 筑波宇宙センターでは、センター紹介ビデオ視聴の後、2 班に分かれて宇宙飛行士養成エリアと国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」運用管制室を見学しました。

防災科学技術研究所では、研究所の概要説明の後、地震動を再現する大型耐震実験装置や強度 300mm/h 相当の雨を降らすことができる大型降雨実験施設を見学しました。大型降雨実験施設は、豪雨中での自動運転車の実験や、豪雨による土砂崩れの再現など、建物全体が移動して多種の実験ができる大規模な施設です。

#### (2) 東京都下水道局の技術開発に対する支援

下水道局との共同研究については、公募型共同研究、ノウハウ＋フィールド提供型共同研究、簡易提供型共同研究、開発技術の導入を前提とした共同研究などがあり、年間を通じて支援しています。会員はそれぞれの目的の下に共同研究などの技術を活かした事業化に取り組んでいます。

### 2 下水道設備に関する情報、資料の収集及びその普及啓発

#### (1) 下水道局事業説明会

下水道局幹部を講師として招き、当該年度の事業概要と設備関連の事業動向等について説明して頂くもので、下記のように実施しました。

ア 実施日：2022 年 5 月 25 日（水）

イ 場 所：新宿 NS ビル会議室

ウ 講師及びテーマ

(ア) 宗吉 エネルギー・温暖化対策推進担当課長「東京下水道の事業展開 ～令

和 4 年度区部下水道事業について～」

(イ) 山本 下水道局建設部設備設計課長「令和 4 年度 区部設備建設事業」

エ 参加者：合計 36 名（会員 29 名、事業委員会 4 名、事務局 3 名）

(2) 下水道設備工事に関する要望活動

ア 実施日：2022 年 9 月 6 日（火）

イ 場 所：都庁下水道局会議室及び流域下水道本部会議室

ウ 要望先：下水道局：奥山下水道局長、松川次長、田中総務部長、猪八重計画調整部長及び山本建設部 設備設計課長

流域下水道本部：佐々木（健）本部長、高角管理部長、佐々木（宏章）技術部長、山田技術部 施設管理課長

エ 参加者：合計 7 名（会長、常任幹事 4 名、調査委員長、専務理事）

オ 内 容：下水道設備工事に関する諸課題について、会員からのアンケート等に基づいて以下の 5 項目に整理した要望事項を、会長から文書で要望しました。

- ・（資材価格高騰などへの対応）原材料の高騰・品薄による、価格高騰・納期遅れに対し、標準単価への適切に反映、スライド条項の円滑な適用、工期延長
- ・（積算基準の見直し）再構築工事で、施工現場の実態にあわせた費用を計上いただくよう、積算基準の見直し
- ・（施工条件の明示）搬出入時の制限等、施工条件の明示
- ・（工事提出書類の軽減）工事安全施工に関連する資料について更なる軽減化、電子化
- ・（つづり込み確認の改善）提出日数の延長、又は電子契約制度によるつづり込み確認印の廃止

(3) 「下水道の現場を見よう」研修

ア 実施日：2022 年 10 月 6 日（木）

イ 場 所：森ヶ崎水再生センター（東施設）

ウ 参加者：合計 33 名（研修生 25 名、事業委員会 5 名、事務局 3 名）

エ 内 容：会員の若手技術者や事務職社員が、下水道事業の現場を見学し知識・視野を広めることを目的として、「下水道の現場を見よう」研修会を開催しました。

東施設送風機棟内見学者説明室での齋藤次長挨拶、下水道局職員からのセンター概要説明、水処理の説明の後、2 班に分かれて常用発電設備・NaS 電池、消化槽、太陽光発電設備、小水力発電設備、水処理施設を見学しました。

(4) 下水道展に出展

ア 実施日：2022 年 8 月 2 日（火）～8 月 5 日（金）

イ 場 所：東京ビッグサイト東展示棟 1・2・3 ホール

ウ 来場者：4 日間合計 591 名

エ 内 容：下水道展が 5 年ぶりの東京開催となったことから、当協会も 5 年ぶりに出展しました。当協会のブースは東展示棟 2 ホールの中央付近で、8 小間としました。

出展内容は、協会の構成会員を示したパネル、活動内容、組織、歴史等を示したパネル、機関誌「下水道設備」に掲載した写真家 白汚 零氏の写真作品（5 作品）、写真家 山崎エリナ氏の写真作品（23 作品）を展示し、また、来訪者が歓談できるよう談話コーナーも設置しました。

当協会ブースには、下水道局、国土交通省、日本下水道事業団、TGS ほか多数の方々が来訪されました

#### (5) 東京下水道関連団体交流会

東京都の下水道事業を支える TGS、下水道メンテナンス協同組合及び当協会の三者間、並びに TGS 連絡協議会との連携を深め、異業種と交流することを目的とする同交流会の研修は、コロナ禍によりしばらく実施できませんでしたが、2022 年度は「相互理解研修」のみ実施できました。

その他の研修、視察は、引き続き中止となりました。

なお、同交流会の運営のための合同会議に、当協会職員が出席しました（計 3 回）。

#### 1) 相互理解研修

ア 実施日：2022 年 12 月 2 日（金）

イ 場 所：下水道技術実習センター

ウ 目 的：東京の下水道事業全体の把握、三者の役割の理解

エ 参加者：合計 48 名（うち会員 15 名）

オ 内 容：東京都下水道事業「経営計画 2021」について（講師：局計画調整部）、東京下水道と TGS のこれまでとこれから（講師：TGS）、東京都下水道サービス株式会社の業務内容と役割＜土木編、設備編＞（講師：TGS）、一般社団法人東京下水道設備協会の業務内容と役割（講師：当協会職員）、下水道メンテナンス協同組合の業務内容と役割（講師：下水道メンテナンス協同組合）の各講義、下水道技術実習センター、砂町水再生センター水処理施設の視察

#### (6) 情報共有システム等説明会

下水道局から、「情報共有システム」が運用を開始したこと、設備工事積算基準が改定されたことについて説明して頂くもので、下記のように実施しました。

ア 実施日：2022 年 10 月 14 日（金）

イ 場 所：新宿 NS ビル会議室

ウ 参加者：合計 45 名（会員 43 名、事務局 2 名）

### 3 機関誌等の発行を通じて下水道事業の普及啓発

#### (1) 機関誌「下水道設備」の発行

下水道局及び TGS の幹部の方に原稿を執筆いただいたそれぞれの事業、当協会において実施した事業活動の報告、会員の技術情報及び会員間の交流の場として、レポート・随筆等を掲載しています。

表紙には、写真家 白汚 零氏が撮影した、普段目にすることができない設備機器の内部を、また、写真家 山崎エリナ氏が撮影した、会員の社員が活躍している姿を写真で紹介し、夏季及び新年に発行しました。

ア 発行時期：夏季、新年（7 月、1 月）の年間 2 回の発行

イ 発行部数：7 月号 900 部（下水道展対応）、1 月号 800 部を発行

ウ 配 布：会員、下水道局、TGS、その他官公庁、自治体及び関係機関等を対象として無料配布

#### (2) 機関誌「下水道設備」の目次を協会ウェブサイトに掲載

協会ウェブサイト「下水道設備」の表紙や目次などを掲載し、これまでの掲載内容を容易に検索できるようにすることで、下水道事業、下水道技術の普及啓発に貢献しました。

なお、協会ウェブサイトは、暗号化された安全な通信方式を導入するため、SSL（Secure Sockets layer）化を行いました。

### 4 講習会及び講演会の開催

#### (1) 公開講演会

ア 実施日：2022 年 11 月 15 日（火）

イ 場 所：角筈区民ホール

ウ テーマ：自治体弁護士とは～役所で働く弁護士の仕事

エ 講 師：弁護士 中澤 さゆり 氏

オ 参加者：総数 89 名（会員会社 70 名、東京都下水道局 1 名、TGS 4 名、一般 11 名、事務局 3 名）

カ 内 容：最初に自己紹介で、司法試験を目指した動機や、国立市役所に採用された経緯から始まり、2002 年の分権一括化法により、各自治体が自己の責任で法律を解釈・執行する必要が生じたことから、自治体で弁護士が職員として勤務する例が増えたとのこと。

自治体内弁護士の仕事としては、道路や橋など、自治体が管理する営造物が壊れた際の責任問題など内部職員からの法律相談や、入札などの契約関係、訴訟対応、スクールロイヤーといった仕事内容のほか、任期後のキャリアや弁護士復帰後の自治体との関わり方を説明されました。

また、委員を務める「東京都下水道カーボンハーフ実現に向けた地球温暖化対策検討委員会」について、議論の状況と方向性などについて報告されました。

参加者からは、「普段あまりなじみのない話を聞けました。」などの意見がありました。

## (2) 公開安全管理講習会

ア 実施日：2022年10月14日（金）

イ 場 所：新宿NSビル

ウ 第1部 講演会（公開）

(ア) テーマ：これからの建設現場のヒューマンエラー対策 ～危険感受性の向上、エイジフレンドリーな現場をつくる～

(イ) 講 師：独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 特任研究員 高木 元也 氏

(ウ) 参加者：59名（会員会社33名、TGS23名、事務局3名）

(エ) 内 容：最初に建設労働災害の発生状況、下水道工事の労働災害の発生状況が説明され、建設現場の死亡災害はこの半世紀大幅に減少したが、近年は下げ止まり感が顕著に見受けられ、今後さらに労働災害を減少させるためには、危険感受性の向上や、エイジフレンドリーな（高年齢者の特性踏まえた）職場づくりが必要、といった内容でした。

エ 第2部 体験実習（会員対象）

(ア) テーマ：VR体感装置実習

(イ) 講 師：株式会社明電舎

(ウ) 参加者：30名（会員会社27名、事務局3名）

(エ) 内 容：バーチャルリアリティー（VR）装置を活用した体験実習として、高所からの墜落や、法面での仮想現実が体験できました。

## 5 東京都の下水道事業に関する施策に対する協力

### (1) 工事安全パトロール

ア 実施日：2022年11月25日（金）

イ 場 所：北多摩二号水再生センター

ウ 対 象：

(ア) 北多摩二号水再生センターポンプ設備その3工事

請負者：株式会社電業社機械製作所

当日の作業内容：研り用養生撤去、弁基礎モルタル型枠組立等

(イ) 北多摩二号水再生センター汚泥焼却設備再構築工事

請負者：メタウォーター株式会社

当日の作業内容：焼却炉ヤード内 共通架台、床、手摺、仕舞、機器据付

(ウ) 北多摩二号水再生センター汚泥処理電気設備再構築その3工事

請負者：メタウォーター株式会社

当日の作業内容：新焼却炉電気棟 昨日電気室床防塵塗装の養生確認

エ 参加者：合計34名（会員会社28名、下水道局3名、事務局3名）

オ 内容：会員相互に工事現場を検証して安全管理能力向上を図るとともに、実際の工事現場で指摘された改善点は、後日改善し検証しました。最終的には報告書として整理し、下水道局に提出するとともに全会員に配布しました。

(2) 災害時における水再生センター等の応急復旧業務に関する協定に基づく業務

1) 協定に基づく出動体制・連絡体制の見直し

出動体制表を下水道局設備の主要設備ごとに対応したものとするとともに、連絡体制表を常時連絡がとれるものに見直し、2022年5月26日に、両表を下水道局に提出しました。

併せて、各会員にも関係する部分に整理した表を配布し、共有化を図りました。

2) 下水道局の防災訓練への参加

ア 実施日：2022年4月20日（水）

2022年10月27日（木）

イ 内容：当協会に配備されている業務用MCA無線機を使用して、下水道局施設管理部との通信訓練を実施しました。

3) 緊急通行車両等に関する事務手続

警戒宣言発令時又は災害発生時に交通規制が実施された場合、災害協定に基づく業務が円滑に行えるよう、会員が出動する際に優先して通行できる「緊急通行車両確認証明書」の発行に必要な事前届出済証の交付に関する事務手続を行い、2023年2月9日に交付されました。

(3) 東京都下水道局の実務研修への支援

1) 局研修「運転・保全管理」

ア 実施日：2022年9月2日（金）

イ 目的：水再生センター及びポンプ所等の運転管理、保全管理業務に関する知識・技術を習得する。

ウ 内 容：水再生センターやポンプ所に設置されている設備の管理手法について、運転管理、保全管理業務に従事する下水道局職員を計画的に育成する目的で下水道局が実施するもので、当協会の会員技術者（2名）が主ポンプ設備、高圧電動機設備に関する保全管理のポイントについて、講師として支援しました。

## 2) 局研修「設備設計Ⅱ」

ア 実施日：2022年10月26日（水）

イ 目 的：設備工事の設計、設計指導及び審査に必要な知識・技術を習得する。

ウ 内 容：設備工事の設計、設計指導及び審査に従事する下水道局職員を計画的に育成する目的で下水道局が実施するもので、当協会の会員技術者（1名）が、「HTTに貢献するエネルギー関連技術の紹介」と題して講演しました。

## 3) 下水道事業パートナー研修

ア 実施日：2022年11月25日（金）から

イ 内 容：主に関連団体と関わりのある下水道局職員を対象とし、下水道局と関連団体（TGS、下水道メンテナンス協同組合、当協会）との業務上の関わりや各団体の実務を学び、運営体制の理解促進を図って下水道事業を効率的に執行するために下水道局が実施するもので、コロナ禍のため集合研修ではなく自席研修となりましたが、当協会職員が講師として研修資料を作成し提供しました。

## 4) 施設管理部職場研修「監視制御設備の最新動向」

ア 実施日：2022年11月30日（水）

イ 目 的：監視制御設備の基礎知識及び故障時の動作を把握することにより、監視制御設備のトラブル時に的確な判断を行う、危機対応力向上を図る。また、セキュリティに関する最新情報や監視制御設備情報セキュリティ実施手順の内容を周知することでセキュリティ意識の向上を図る。

ウ 内 容：当協会の会員技術者（4名）が、「大型監視装置（LED）方式の紹介」と題して講義しました。

## (4) 東京都下水道局と連携した広報

9月10日の「下水道の日」に合わせて、下水道局と連携し、毎年読売新聞の首都圏版に下水道の仕組みをわかりやすく表現した広告を掲載していますが、2022年は9月4日（日）に、前年度に引き続き水再生センター及びポンプ所の仕組みをイラストで表現した広告を掲載しました。

掲載紙のモニターアンケートでは、「役に立つ」、「説得力がある」、「センスがよい」、「共感できる」、「よい広告を出していると思う」等の項目で高ポイントとなったほか、興味深い／勉強になった／図がわかりやすい／重要な施設

だとわかった など、好意的な意見が多くありました。

(5) 東京都功労者表彰に対する推薦

東京都功労者として、会員の社員から該当する方を推薦しました。2022年10月1日に開催された「東京都名誉都民顕彰式及び東京都功労者表彰式」において、「東京都功労者表彰（労働精励）功労者」として東京都から表彰されました。

(6) 電気室における床荷重についての協議

電気室における床荷重について、2021年度より下水道局建設部設備設計課と協議を継続しています。

(7) 下水道カーボンハーフ実現に向けた地球温暖化対策委員会

下水道局の同委員会の依頼を受け、2022年7月19日（火）の第3回委員会に当協会職員が出席し、「省エネルギーや再生可能エネルギー、N<sub>2</sub>O等の排出削減を促進する方策」について発表しました。

(8) スタートアップに関する意見交換会

2023年2月17日（金）、下水道局長室にて、局幹部の方々とスタートアップに関して意見交換会を行いました。

## 6 下水道設備に関する調査等の受託事業

(1) 下水道設備設計標準化作業委託

ア 期間：2022年8月22日から2023年2月24日まで

イ 内容：下水道用施設で使用する機械・電気設備の設計の標準化を図るため、下水道設備に関する最新情報を収集し、下水道設備設計マニュアルのうち送風機設備設計マニュアルの改定に必要な資料作成を行いました。

(2) 監視制御設備データ通信基礎調査

ア 期間：2022年11月7日から2023年3月7日まで

イ 内容：下水道用監視制御設備におけるクラウドサービス導入に関する基礎検討を行い、当該設備の機能向上を図るために必要な資料を作成しました。

(3) 森ヶ崎水再生センター（東）ほか2か所電気設備現況基礎調査

ア 期間：2022年8月30日から2023年2月24日まで

イ 内容：森ヶ崎水再生センター（東）、みやぎ水再生センター及び若洲ポンプ所の電気設備の現況を調査して、再構築工事等に必要な資料を作成しました。

(4) 下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する共同研究その2

ア 期間：2022年9月29日から2023年3月13日まで

イ 内容：2021年度「下水道施設維持管理共通データ基盤及び支援システム構築に関する共同研究」の研究結果をもとに、システムの重要な構成要素であ

る共通データ基盤、保全作業支援システム及び運転業務支援システム間の連携及び導入に関する調査・研究を行いました。

## 7 共益事業

### (1) 新春賀詞交歓会の実施

ア 実施日：2023年1月6日（金）

イ 場 所：ロイヤルパークホテル

ウ 内 容：一般社団法人日本下水道施設業協会と合同で新春賀詞交歓会を開催しました。参加者は従来より若干絞り、359名の参加がありました。

東京都、国土交通省等の来賓挨拶を賜り、新年の新たな取組などについて意見交換等を行いました。

### (2) 会員会報「設備協だより」の発行

ア 発行時期：毎月1回（年間12回）発行

イ 発行方法：各会員の正・副連絡員及び各部会委員長宛に毎月当初にEメールで送信

ウ 内 容：会員へのお知らせ、当協会における活動内容及び下水道局関連情報等

## 8 その他、本会の目的を達成するために必要な事業

### (1) 協会ウェブサイトの内容の整理・充実を図り、当協会の事業活動を広く公開しました。

なお、協会ウェブサイトは、SSL化を行いました。

### (2) 従来の協会のロゴマークに、「一般社団法人東京下水道設備協会」の文字を加えた新たなロゴマークを定めました。

### (3) 協会の概要を掲載したパンフレットの配布を行いました。

### (4) 専門誌・紙へ協会の広告を掲載し、協会及び会員のPRを行いました。

### (5) 下水道職員健康駅伝大会

例年開催されている下水道職員健康駅伝大会ですが、2022年度も中止となりました。

### Ⅲ 会議等の開催状況

#### 1 理事会

##### (1) 第1回理事会

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」及び定款の定めにより、下記議題について理事会での決議・報告を省略し、書面にて理事・監事全員の賛同を得られたことから、2022年4月26日に決議・報告したとみなしました。

##### 【議案】

第1号議案 2021年度 事業報告及び財務諸表並びに監査報告の件

第2号議案 公益目的支出計画実施報告書及び監査報告の件

第3号議案 特定積立金取崩しの件

第4号議案 表彰の件

##### (2) 第2回理事会

2022年5月17日に京王プラザホテルにて開催しました。

##### 【議案】

第1号議案 会長、副会長及び専務理事選定の件

##### 【報告事項】

報告1 会長及び専務理事の職務執行状況

##### (3) 第3回理事会

2023年3月3日に新宿NSビルにて開催しました。

##### 【議案】

第1号議案 2022年度 収支予算の変更の件

第2号議案 2023年度 事業計画及び収支予算の件

第3号議案 規程改定の件

##### 【報告事項】

報告1 会長及び専務理事の職務執行状況

報告2 協会ウェブサイトSSL化及びドメイン名の変更

以上の議案を慎重に審議し、全員の賛同が得られました。

#### 2 総会

##### (1) 第47回定時総会

2022年5月17日に京王プラザホテルにて開催しました。

##### 【議案】

第1号議案 2021年度 事業報告及び財務諸表並びに監査報告の件

## 第2号議案 役員（理事及び監事）選任の件

### 【報告事項】

報告1 公益目的支出計画実施報告書概要及び監査報告

報告2 会長、副会長及び専務理事選定結果

### 3 その他

- (1) 常任幹事会、7つの委員会及び3つの部会、並びにその他の会議等の活動日程とその概略については、「常任幹事会・委員会・部会・その他会議等記録」をご覧ください。

#### 2022年度 常任幹事会・委員会・部会・その他会議等記録

開催日	会名	場所	概説
2022年 4月06日	電機部会	蔵前会議室	2021年度再確認及び2022年度事業内容確認
4月13日	拡大幹事会	新宿NSビル 会議室	理事会・定時総会議案について
4月20日	局への支援	協会会議室	東京防災無線(MCA無線)通信訓練
4月21日	広報委員会	協会会議室	2022年度の活動及び機関誌「下水道設備」について
4月21日	TGSへの支援	TGS会議室	関連団体交流会会議(第1回)、2022年度の活動内容について
4月27日	調査委員会	協会会議室	工藤委員長と2022年度の実施内容協議
5月10日	業務委員会	協会会議室	定時総会時対応について
5月11日	電機部会	蔵前会議室	2022年度実施予定の確認
5月22日	調査委員会	新宿NSビル 会議室	2022年度の活動スケジュール、アンケートについて
5月25日	事業委員会 (メタウォーター班)	新宿NSビル 会議室	事業説明会(事業調整課、設備設計課)
6月07日	事業委員会 (メタウォーター班)	協会会議室	2022年度の活動について
6月08日	電機部会	蔵前会議室	実施状況の報告、確認
6月09日	風水力部会	蔵前会議室	2022年度の活動について(マニュアル改定事前協議)
6月09日	事業委員会 (石垣班)	協会会議室	2022年度の活動について
6月16日	安全管理委員会	協会会議室	2022年度の活動について
6月27日	広報委員会	協会会議室	下水道展について
6月29日	技術委員会	協会会議室	2022年度の活動について
7月04日	調査委員会	新宿NSビル 会議室	要望活動アンケート内容の確認
7月06日	電機部会	蔵前会議室	実施状況の報告、確認
7月12日	常任幹事会	協会会議室	各委員会活動状況他について

開催日	会名	場所	概説
7月19日	局への支援	新宿NSビル 会議室	下水道カーボンハーフ実現に向けた地球温暖化対策検討委員会(第3回)へ出席
7月23日	受託業務	TGS 会議室	送風機マニュアル改定打合せ
8月03日	電機部会	蔵前会議室	実施状況の報告、確認
8月23日	拡大幹事会	新宿NSビル 会議室	要望活動内容他について
9月01日	電機部会	蔵前会議室	監視設備マニュアル改定作業進捗状況報告
9月06日	調査委員会	都庁第二庁舎 及び流域本部	局への要望活動(要望書手交)
9月07日	電機部会	蔵前会議室	実施状況の報告、確認
9月15日	TGS への支援	TGS 会議室	関連団体交流会会議(第2回)、研修時期等について協議
10月05日	電機部会	蔵前会議室	実施状況の報告、確認
10月14日	安全管理委員会	新宿NSビル 会議室	公開安全管理講習会
10月14日	局への支援	新宿NSビル 会議室	計画調整部による情報共有システム説明会開催
10月24日	技術委員会	つくば地区	技術視察
10月26日	電機部会(IMSS)	TGS 会議室	IMSS(共同研究)打合せ
11月02日	電機部会	蔵前会議室	マニュアル、現況調査等作業進捗状況報告
11月08日	受託業務	TGS 会議室	送風機マニュアル改定打合せ
11月15日	事業委員会 (石垣班)	角筈ホール	公開講演会
11月25日	安全管理委員会	北多摩二号会 議室	北多摩二号水再生センター工事安全パトロール実施
11月28日	受託業務	TGS 会議室	送風機マニュアル改定打合せ
12月02日	TGS への支援	砂町実習セン ター	関連団体交流会「相互理解研修」講師実施
12月07日	電機部会	蔵前会議室	マニュアル、現況調査等作業進捗状況報告
12月08日	TGS への支援	大船渡浄化セ ンター	他都市への事業展開に向けた、現地調査
12月13日	常任幹事会	協会会議室	賀詞交歓会他について
12月20日	電機部会(IMSS)	TGS 会議室	IMSS(共同研究)打合せ
2023年 1月06日	業務委員会	ロイヤルパーク ホテル	賀詞交歓会
1月11日	電機部会	蔵前会議室	マニュアル、現況調査等作業進捗状況報告
1月17日	常任幹事会	協会会議室	2022年度第3回理事会について
1月26日	電機部会(IMSS)	TGS 会議室	IMSS(共同研究)打合せ
2月07日	電機部会(IMSS)	TGS 会議室	IMSS(共同研究)打合せ
2月08日	電機部会	蔵前会議室	マニュアル、現況調査等作業進捗状況報告
2月14日	拡大幹事会	新宿NSビル 会議室	2022年度第3回理事会他について
2月15日	受託業務	TGS 会議室	送風機マニュアル改定打合せ
2月16日	電機部会(IMSS)	TGS 会議室	IMSS(共同研究)打合せ
2月17日	局への支援	下水道局長室	奥山局長と久野専務理事及び会員会社(2社)との スタートアップ関連についての意見交換
2月27日	TGS への支援	TGS 会議室	関連団体交流会会議(第3回)、研修等の総括及び 来年度以降の活動内容の協議

開催日	会名	場所	概説
2月27日	局への支援	東京国際フォーラム	City-Tech.Tokyo 参加
3月01日	電機部会	蔵前会議室	マニュアル、現況調査等作業進捗状況報告
3月08日	電機部会(IMSS)	TGS 会議室	IMSS(共同研究)打合せ
3月13日	受託業務	局会議室	電気設備現況調査、送風機マニュアル完了検査
3月22日	受託業務	局会議室	データ監視制御設備完了検査